



ほしい情報届いていますか—広報紙は毎月1日・15日に発行

第281回臨時議会容 の審議内

区建設工事を行うもの
動産の購入・年次化した町有マイクロバス更新
するもの
長自ら住民の信頼を損なったことを反省し給与の一〇
%を減額するもの
△決議2件 「交通安全宣言」に関する決議 町長
加)

上程した4議案の内

3議案は原案可決し1議案は否決

請負契約▽下水道整備工事に伴う中央幹線北田原工
正

約や動産購入など3議案が原案とおり同意、承認され
ましたが、町長の給与の特例に関する条例制定(町長
の給与を一〇%減額するもの)は賛成少数によって
否決されました。議案の詳細は次のとおりです。

■決議2件 「交通安全宣言」に関する決議 町長
加)

町長の資産公開の修正

等の公開に関する条例に基づいて町長の資産を公開

六月十日開会の第280回定期議会中に緊急質問が出さ
れたことに伴い、町長の資産内容等報告書が六月二十
四日付で修正されました。

修正内容は、建物面積を百四十九・九一平方㍍を二
百八十四・七一平方㍍に修正。(三項目に八項目を追
加)



私たちの
8月15日

この体験を次の世代に伝へたい

八月十五日は終戦記念日。太平洋戦争が終結し今年、五十二年目になります。日本は戦後めざましい発展を遂げ、経済大国と呼ばれるまでに成長しました。しかし世界を見渡せば、現在も戦火によって尊い生命が失われています。平和を守り、争いのない世界にするために、戦争がどんな悲惨なものかを次の世代に伝えていかなければなりません。

実際に戦争を体験した人たちの言葉には、平和への熱い想いが込められています。戦っていたのは戦場に行った人だけではありません。日々の生活中にあった戦争それゆえの平和への想いを、町内に住む同年齢の女性二人に語っていただきました。

昭和20年8月15日を忘れないで

▲岡田▽私たちは伊丹高等女学校に通っていました。学校生活を振り返ると、昭和十八年頃、三年生だった私は敵から自分の身を守るために、また私たちが敵から自分の身を守るために、なまなたを使っての訓練や、爆弾が落とされたとき、早く火事を消すことができるようにな水の入ったバケツをリレー方式で運ぶ訓練などをしました。

△西本▽昭和十九年から同二十年にかけて、学徒動員を体験しまし



廣根 静香さん

た。当時私たちが動員されたのは、尼崎市の塚口にある三菱電機工場でした。学徒動員数は、京都府など西日本では、昭和二十年三月に女子校を卒業、正式な卒業式もな、工場の空き地で記念写真撮影しただけのものでした。

△岡田▽戦時中や戦後の衣食住の窮屈は今日の豊かな時代から考えると想像もつかないようなもので

△西本▽私は、農家である私は、麦の入ったほんのりを食べられましたがそのお米も農協な

どに供出していたのでかるうじて交換(物々交換)に町(当時は中谷村と大瀬村)に来ていました。

△岡田▽当時は配給制度といつて、自治会などを通じて配られた券でものを買っていましたので、

△西本▽終戦の日の夜、それまで自由を買えない時代でした。また、家の火箸やお寺のある釣り鐘などの金属類は軍需品のために売っていました。



終ったことを実感しました。あちこちの家から漏れる光はまさに平和の光でした。この光を一度と失いたくないと思いました。岡田▽今、日本では戦争がありませんが、世界ではまだ戦争や人種差別や飢餓で苦しんでいる人が大勢います。平和がいつまでも続くという保証はどこにもあります。いつまた戦争が始まるとかからないで、戦争を知らない世代の人々に戦争の悲惨を知つてもらい、平和を守るために何ができるかをもっとみんなで考えたいです。

私たちの青春は戦争一色

した。服装は古いものを改良したものの、いつも防空壕をさきに防空壕を持っていました。

△西本▽終戦の日の夜、それまで自由を買えない時代でした。また、家の火箸やお寺のある釣り鐘などの金属類は軍需品のために売っていました。

△西本▽終戦の日の夜、それまで

黒い布を取ったとき、食卓の上のパイと明るくなりました。これらも何もないのに、それがどうもうれしく素晴らしいと思えました。その明るさで初めて、戦争が

△町事務兼町長公室長=池田充内は旧職。

△町事務兼町長公室長=池田充

人事異動

△町事務兼町長公室長=池田充



7月26日に開かれた議場の冒頭写真

0157を未然に防ごう

6月から各地で猛威をふるっている0-157、町内では発生していないません(8月12日現在)が油断は大敵です。各家庭で防ぐ方法は、衛生管理です。予防の第1は常に帰ったとき必ず石けんで手を洗うことを励行しましょう。

《予防方法》

★手や調理器具は洗剤で充分洗いましょう。
★0-157は75度で1分以上加熱で死滅します。調理するときは、十分に加熱しましょう。

ホットライン ☎078-361-9157

★調理した食べ物はできるだけ早く食べましょう。
★井戸戸やマンションの貯水槽などの衛生管理に注意しましょう。

★井戸水などは必ず沸騰させたものを飲むようにしましょう。

★まな板、包丁、ふきなどは充分洗浄し、熱湯や消毒剤で消毒しましょう。

詳しくは、川西保健所(☎57-4220)へ問い合わせください。

いながわ特派員 とびっきり報告



町ソフトボール協会登録チーム
 ■広根同好会
 ■松尾台モンスターズ
 ■伏見台イーグルス
 ■万善アスレチックス
 ■北原
 ■荘苑バッカス
 ■ガツ・ナナイズ
 ■若葉ピートルズ
 ■若葉アーズ
 ■白金オールスターズ
 ■つつじが丘
 ■ビッグウェーブ
 ■町商工青年部
 ■伊原産業
 問い合せは、町体育協会
 (☎66-6006)へ。《順不同》

Q・ソフトボールをやっていて、満足度は?
 A・勝敗にかかわらず、試合後の充実感とみんなで飲むビールは最高です。
 Q・おとうさんなどに一言
 A・積極的に地域の活動に参加したくさんの人の交流を大切にして、スポーツなどでいい汗かいてみませんか。

若葉
米田 勝彦さん

Q・はじめたきっかけと今後の想いは?
 A・毎朝バスで一緒になる人と2人で、何かおとうさん同士で輪を広げることはないかとソフトボールを思いつき、ピラなどを作って回観し募集しました。現在部員数は30名。たくさんの友達が増え地域とのつながりがあります広がっています。これからもっと他の地区の人とも交流したいと思います。

白金
田上 恵洋さん

あなたは今自分のことを「健康ですか」と言えますか? 自然の摂理に逆らわず、やりたいとき「スポーツなど」でいい汗かいて、ビールを飲んだり、ゆっくりお風呂に入つて熟睡する。自分の体をいたわる、このあたり前のことながらできない現代人。ストレスはまた一方です。

無理をしないで自分に素直に生きること。楽しい何かに熱中したり、たまにはのんびり過ごしてみたりして、心も体もストレッチしませんか。

今回は、それを実践している町内のソフトボールチームを取材しました。

みなさんも自分の体、健康的なことを考えてみましょう。

今回、それを実践している町内のソフトボールチームを取材しました。

みなさんも自分の体、健康的なことを考えてみましょう。

Q・ストレス解消になっていますか?
 A・たくさんの汗と声を出して日常の疲れを吹き飛ばしています。

白金
森下 浩二さん

ソフトボールをしているときは、いやな事など忘れて没頭しています。

Q・やっていてよかったことは?
 A・地域の人との親睦を深めるにはとても効果的な事だと思います。

つつじが丘
田中 茂雄さんつつじが丘
戸神 正裕さん

Q・ストレス解消になっていますか?

A・チームのみんなは仲が良く、家族ぐるみでキャンプに行ったりして、自分だけでなく妻たちのストレス解消になっていています。

Q・家族の協力は?
 A・試合の応援も、お弁当などを作り楽しいピクニック気分で準備し協力してくれます。子どもたちの声援がやっぱりうれしいです。

自己診断 ストレス解消法

ストレス解消法



今回のテーマは「夏休み」宿題の段取りつけて遊びました。今年も私はのびます。岩田 真貴子(伏見台)お母さんじっとがまんの夏休みベンチーム子ちゃん(伏見台)長公室広報広聴係へ。

来月のテーマは「台風」です。応募方法は8月22日までにハガキで町長公室広報広聴係へ。

田中 キク子(白金)お母さんじっとがまんの夏休みベンチーム子ちゃん(伏見台)

ね。

いながわ特派員

つぎの質問に付してあなたが日常感じているものに○をつけてください。

①夜中に何回も目を覚しますか?
 ②眠ろうとしても寝つくのに時間がかかることがありますか?
 ③気になることがあると頭痛、めまい、肩こり、下痢、消化不良、神経性の発疹、胸がドキドキするなどを起こしますか?
 ④他人になにか言われるとイライラしたり気にするほうですか?
 ⑤気晴らしをしたり、休みをとつづりたりすることが苦手ですか?
 ⑥他の人の仕事のやり方や話しがゆっくりしていると気が障りますか?
 ⑦緊張感をとるため酒やタバコあるいは精神安定剤を使いますか?
 ⑧いつも慌たしくせかせか仕事をしているほうですか?
 ⑨時間に遅れたり仕事に支障が起きたりするとイライラしますか?
 ⑩1日の仕事を終ったときにやけに疲れていると感じますか?
 ⑪なにも仕事がないとかえって落ち着かない感じますか?
 ⑫友人、家族あるいは医師から神経質だといわれたことがありますか?
 ⑬非常に心配したときは、注意が集中できないとか考えがまとまらないことがありますか?

判定(数字は○をつけた個数を示す)

0 ~ 2	正常
3 ~ 6	軽度のストレス……要注意
7 ~ 10	中度のストレス……休養をとること
11 ~ 13	高度のストレス……医師に相談する必要がある



ストレスは知らない間に、私たちの心や体にまっているみたいですね。人それぞれ解消の仕方はあります、ソフトボールのチームでストレスを発散しているサラリーマンの姿を見ていると「いい汗かい」と実感しました。わが町も、サラリーマンが仕事から帰ってきて寝るだけの町にならないように、「お父さんパワーリラクゼーション」「ストレスなんか、かって飛ばして活気あふれる町にしたいです」

おもしろ川柳